

学校法人における経営企画業務の基本と 中期事業計画策定・見直しの実務ポイント

～ 認証評価結果を踏まえて、事業計画のPDCAサイクルを回す ～

対 象

- 経営企画業務担当者・責任者
- 中期事業目標・中期事業計画立案の基本を学びたい教職員、理事、評議員

開催趣旨

学校法人を取り巻く環境は大きく変化しており、中期事業計画の重要性が一層高まっています。令和7年4月施行の改正私立学校法では、認証評価の結果を踏まえた事業計画・中期事業計画の作成が義務化され、専門学校においても将来を見据えた中期的な計画づくりが求められるようになります。また、ガバナンス改革や評議員会のチェック機能強化を踏まえると、「小手先」の改善ではない、経営理論に基づく質の高い計画策定と見直しが必要とされています。

本セミナーでは、中期事業計画策定に必要な経営理論・フレームワークと、学校法人特有の実務知識・ノウハウを組み合わせ解説します。経営企画業務の初心者でも、中期事業計画の策定・見直しに取り組めるようになることを目指します。

学習指標

1. 学校法人を取り巻く外部・内部環境、自校の現状を把握するための分析ポイントを理解する。
2. 中期事業計画の概要と意義を理解し、計画を見直す際の着眼点を身につける。
3. 演習を通して、自校の中期事業計画の骨子を策定するための実践的な企画手法を習得する。

日 時

<LIVE配信> 2026年1月27日(火) 10:00～17:00

<見逃し配信> 2026年2月3日(火)～2月10日(火)

※見逃し配信のみのご受講でもお申込みいただけます

講 師

株式会社経営芸術総合研究所

たじま ゆうし

代表取締役

田島 悠史氏

参 加 料 (負担金)

NOMA会員 34,100 円 (税込) / 名

一 般 41,800 円 (税込) / 名

申込方法

■株式会社ファシオが運営するサイトDeliveruからご受講いただきます。

お申込みは、Deliveru、本会HPのどちらからでも可能です。

■Deliveruから申込

①Deliveru[<https://shop.deliveru.jp/>]でセミナーを検索し

②セミナー詳細ページにある「注文する」からご購入ください。

(お支払方法: クレジットカード払い、pay-easy、コンビニ振込)

③購入後、確認メールが届きます。

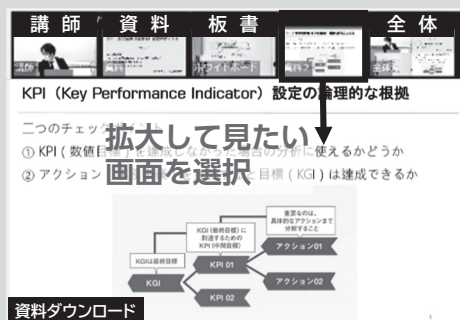
■本会HPから申込

①本会HP[<https://www.noma.or.jp/>]でセミナーを検索し

②「WEB申込」からお申込みください。

③申し込み後、確認メールが届きます。後日、請求書と参加券が郵送で届きます。(お支払方法: 請求書による銀行振込)

見逃し配信 & 4画面配信



いつでもどこでも何度でも受講できる
見逃し配信付きです！

①見逃し配信では

- ・見逃し配信期間でも、講師へ質問が可能です
- ・繰り返しご受講でき、講義の復習もできます
- ・チャプター形式でお好きな場所から見返せます
- ・倍速機能で効率よく学習できます

②資料はデータ提供です

③ご自身で拡大したい画面を選択できます
マルチデバイスにも対応しております



NOMA HP

日本経営協会 セミナー

検索



受講方法

- ・登録メールアドレスに、受講URL/ID等詳細のご案内が届きます(Live配信日の概ね3営業日前)
- ・カメラ、マイクのご準備は不要です。
- ・テキストのダウンロードは、LIVE配信日の3～1営業日前にサイト内でできるようになります。
- ・セミナーの録音・録画や資料の複製、お申込みいただいていない方の閲覧等は固くお断りいたします。
- ・受講証明書はサイト内でダウンロードしていただけます。

キャンセル ポリシー等

- ・開催日の5営業日前～当日のキャンセル・ご欠席は参加料の100%をキャンセル料として申し受けます。
- ・天災その他の不可抗力等により講師が登壇できない場合、講師の変更または延期させていただくことがございます。

主催・担当

一般社団法人 日本経営協会 本部事務局 企画研修 G
(東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-31-11 住友不動産新宿南口ビル 13 階)

✉ tms@noma.or.jp

申込問合せ

株式会社ファシオ ☎ 03-6304-0550(平日 10 時～17 時)

✉ bcs-info@vita-facio.jp

プログラム

1. 激変する学校法人の周辺環境 (外部環境の整理)

- (1) 社会情勢が学校法人に与える影響・学校政策トレンド紹介
- (2) 18歳世代の特徴と傾向：人口、価値観、経済状況、テクノロジーなど
- (3) 数年後の社会予想：5年後と10年後
- (4) それを踏まえて、外部環境を分析してみる

【ワーク①】PEST分析を通して、自校の外部環境を整理する

2. 自校の現状把握（内部環境の整理）

- (1) 自校が持っているものを見つめ直す
 - (2) 自校の優位性は何か？
 - (3) 様々な経営資源を確認して、事業戦略を見直す
 - (4) どうやって自校の強みを見出すか？
 - (5) 自校で今後予想される「イベント」を再確認する
- 【ワーク②】VRIO分析を通して、揺るぎない自校の強みを確認する

3. 学校法人における中期事業計画とは？

- (1) 学校法人における中期事業計画担当者の役割と仕事の基本
 - (2) 認証評価制度・教育の質保証とは
 - (3) 関連する部署と役割について（IR・評議員会など）
 - (4) データで見る「大学中期事業計画の課題」
- 【ワーク③】認証評価の結果を確認し、自校の課題を見つける

4. PDCAサイクルで組織を改善する

- (1) PDCAサイクルは実は奥が深い
- (2) PDCAサイクルをさらに活用する
- (3) PDCAサイクル以外を知り、PDCAの理解を深める

- (4) 計画を運用し実現する際に重要なこと
 - (5) 他校も苦戦している「C(heck)」と「A(ction)」を克服する
- 【ワーク④】PDCAサイクルを自校で回す際の課題を考える

5. マーケティング視点で学校を見る

- (1) マーケティング視点は中期計画には間接的には重要
 - (2) 4Pと4Cで自校の入試戦略と広報戦略を見直す
 - (3) 自校のターゲットをSTP分析で明らかにする
 - (4) 他校との戦略差の確認がやはり重要
- 【ワーク⑤】マーケティングのフレームワークで自校を見直す

6. 実践編：中期計画を考え始める

- (1) 「経営の軸」のつくりかた
 - (2) 実際の中期計画策定プロセスの確認
 - (3) プロジェクトチームをどのようにつくるか？
 - (4) ペーパーワークから脱するためには？
- 【ワーク⑥】ここまです踏まえて中期計画の骨子を考える

7. まとめと振り返り

【振り返り】明日からの自分にどのように使えるか？

お願い

自校の中期事業計画・認証評価結果をご用意ください。

※最新の動向・情報を盛り込むため、内容を一部変更させていただく場合がございます。

講師紹介

株式会社経営芸術総合研究所

たじま ゆうし

代表取締役 田島 悠史氏

1982年東京都町田市出身。慶應義塾大学環境情報学部、東京芸術大学大学院映像研究科を経て、慶應義塾大学大学院後期博士課程政策・メディア研究科修了・中小企業診断士。一般社団法人新宿メディア地域活性化推進協会専務理事、大正大学表現学部専任講師、宝塚大学特任講師、千葉商科大学非常勤講師。

教育団体の専門家として、組織改革や大手企業との連携事業の責任者など、重要業務を歴任。学生募集の責任者として8年連続定員割れの大学を僅か1年で定員数まで充足。現在も大学コンサル業務に従事している。

クライアント並びに参加者に寄り添い、新たな考えや思考を引き出す懇切丁寧で分かりやすいと好評を博しています。

※出張研修も承っております。表面のお申込先までお問い合わせ下さい。

メールマガジンのご登録



新規講座や申込を開始したセミナーを定期的にご案内しております。ご興味のある方はぜひご登録をお願いいたします。

登録はこちら⇒



メールマガジン登録用QR

※年間の講座スケジュールを本会 HP で公開しております。

※本会HP画面です。

TOPICS 事業のトピックスやさまざまなお知らせ

民間向けセミナー：
令和7年度（2025年度）「年間開催計画」

本部事務局（東京） 関西本部 / 中部本部 / 九州本部 / 北